

生駒市
認知症本人・家族に関する調査

令和8年8月

生 駒 市

目 次

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的.....	1
2	調査対象.....	1
3	調査期間.....	1
4	調査方法.....	1
5	回収状況.....	1
6	調査結果の表示方法.....	1
II	本人調査結果.....	2
問1	年齢について.....	2
問2	日常生活の中での変化や気づきについて.....	3
問3	福祉に関する内容の理解・情報について.....	4
問4	外出・活動について.....	5
問5	サポート・交流について.....	7
問6	生駒市の事業について.....	8
	自由意見.....	9
III	家族調査結果.....	10
問1	基本情報.....	10
問2	あなたが介護している認知症の人の状況について.....	13
問3	認知症の知識や理解度.....	16
問4	生駒市の事業について.....	17
問5	サポート・交流について.....	18
	自由意見.....	19

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、生駒市における認知症の人及びその家族の生活状況や介護の実態等を把握し、認知症になっても本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる地域づくりに向けた施策を検討するために実施しました。

2 調査対象

本人調査：認知症本人を対象に無作為抽出

家族調査：認知症家族を対象に無作為抽出

3 調査期間

本人調査：令和8年●月●日～●月●日

家族調査：令和8年●月●日～●月●日

4 調査方法

本人調査：郵送による配布・回収

家族調査：郵送による配布・回収

5 回収状況

調査票の種類	配布数	回収数	回収率
本人調査	99件	99件	100.0%
家族調査	10件	10件	100.0%

6 調査結果の表示方法

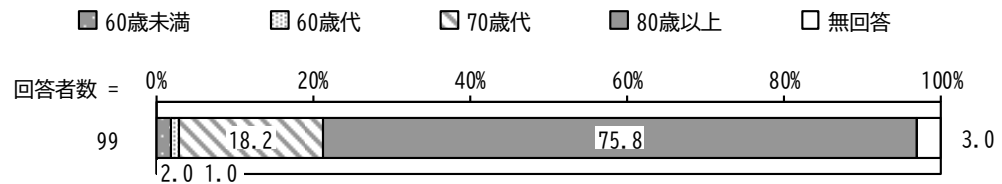
- ・回答は各質問の回答者数を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が1桁の場合は、コメントを差し控えています。

Ⅱ 本人調査結果

問1 年齢について

(1) あなたの年齢を教えてください。

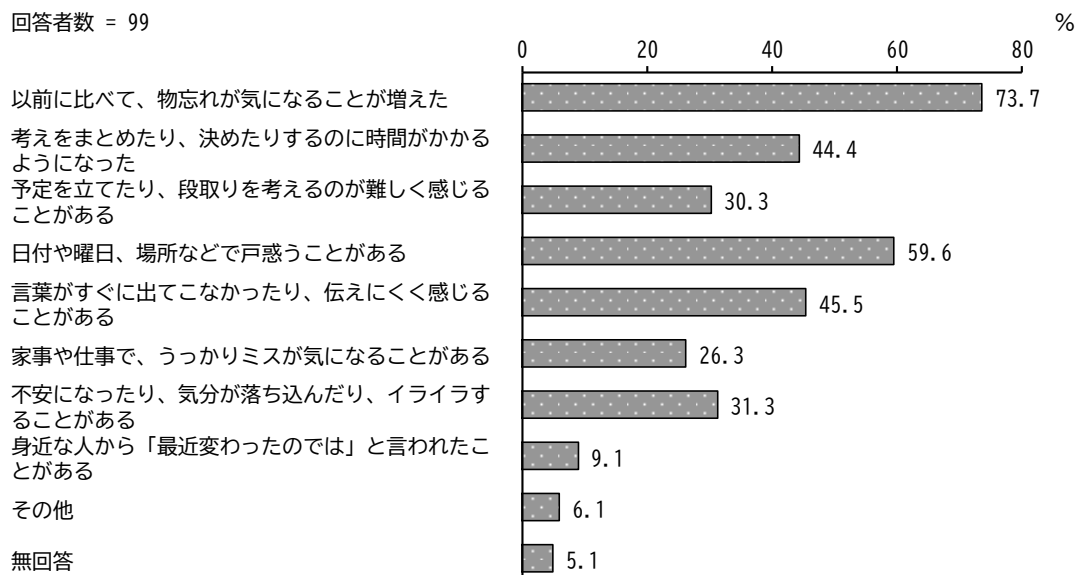
「80歳以上」の割合が75.8%と最も高く、次いで「70歳代」の割合が18.2%となっています。



問2 日常生活の中での変化や気づきについて

(1) 日常生活の中で、ご自身や周囲の人が気づいた変化について教えてください。(複数回答可)

「以前に比べて、物忘れが気になることが増えた」の割合が 73.7%と最も高く、次いで「日付や曜日、場所などで戸惑うことがある」の割合が 59.6%、「言葉がすぐに出てこなかったり、伝えにくく感じることもある」の割合が 45.5%となっています。



その他、伝えたいこと

全体で 16 件の意見がありました。

No	内容	件数
1	認知機能（物忘れ・理解力）の低下について	4 件
2	身体機能・活動意欲の低下（生活の困難）	4 件
3	現状への適応・前向きな姿勢・支援の受容	4 件
4	心理的な不安・孤独感	3 件
5	その他（社会交流の減少など）	1 件

(2) 日常生活の中で、つらいことや困っていることはありますか。(自由記述)

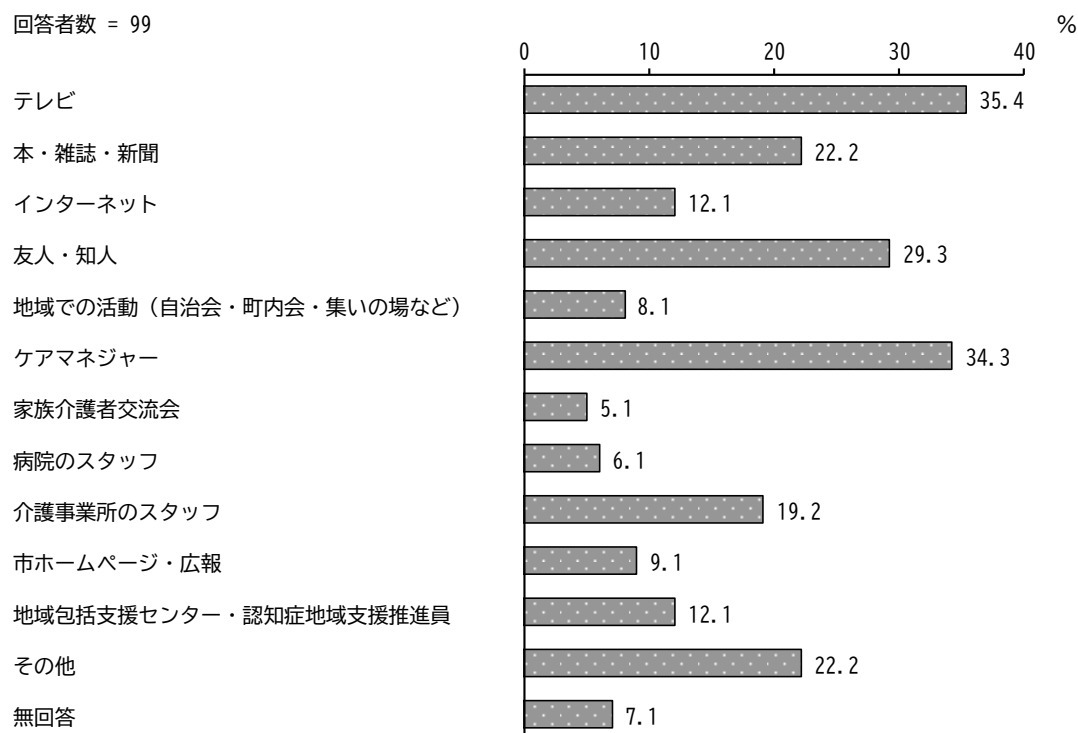
全体で 47 件の意見がありました。

No	内容	件数
1	身体・認知機能の低下への不安・悩みについて	18 件
2	日常生活・家事・外出の困難	9 件
3	心理的不安・孤独感・意欲低下	7 件
4	家族関係・経済・その他の負担感	7 件
5	家族等のサポートによる安心・現状への満足	6 件

問3 福祉に関する内容の理解・情報について

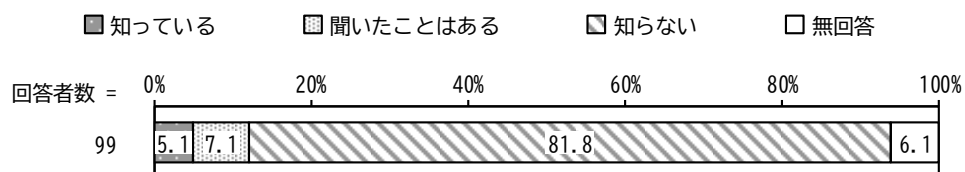
(1) 生活の困りごとに関する情報はなにを使って調べますか。(複数回答可)

「テレビ」の割合が35.4%と最も高く、次いで「ケアマネジャー」の割合が34.3%、「友人・知人」の割合が29.3%となっています。



(2) 「新しい認知症観」という考え方を知っていますか。(回答は1つ)

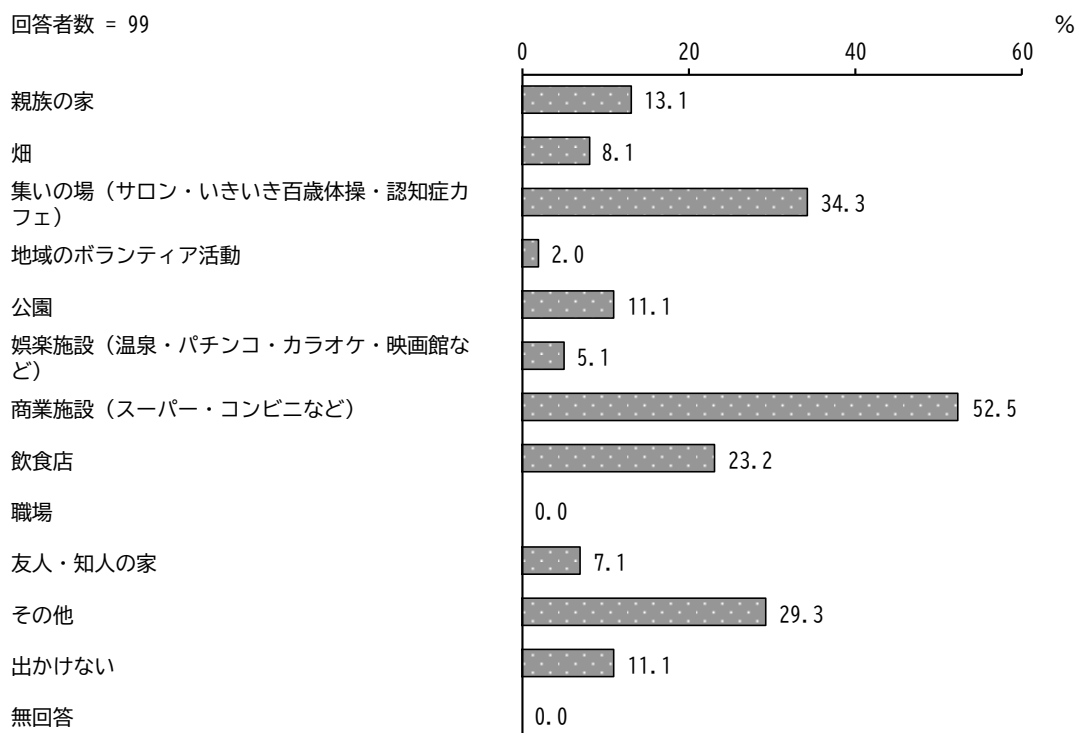
「知っている」の割合が5.1%、「聞いたことはある」の割合が7.1%、「知らない」の割合が81.8%となっています。



問4 外出・活動について

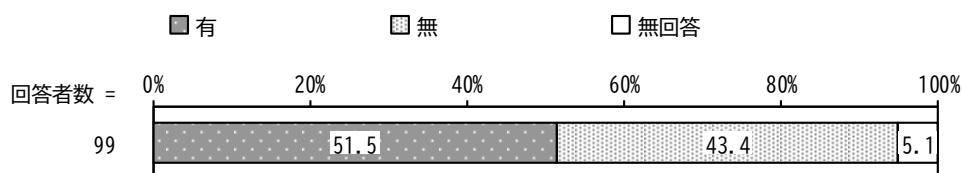
(1) よく行く場所はどこですか。(複数回答可)

「商業施設（スーパー・コンビニなど）」の割合が 52.5%と最も高く、次いで「集いの場（サロン・いきいき百歳体操・認知症カフェ）」の割合が 34.3%、「飲食店」の割合が 23.2%となっています。



(2) 日頃から楽しんでいる活動や趣味はありますか。(回答は1つ)

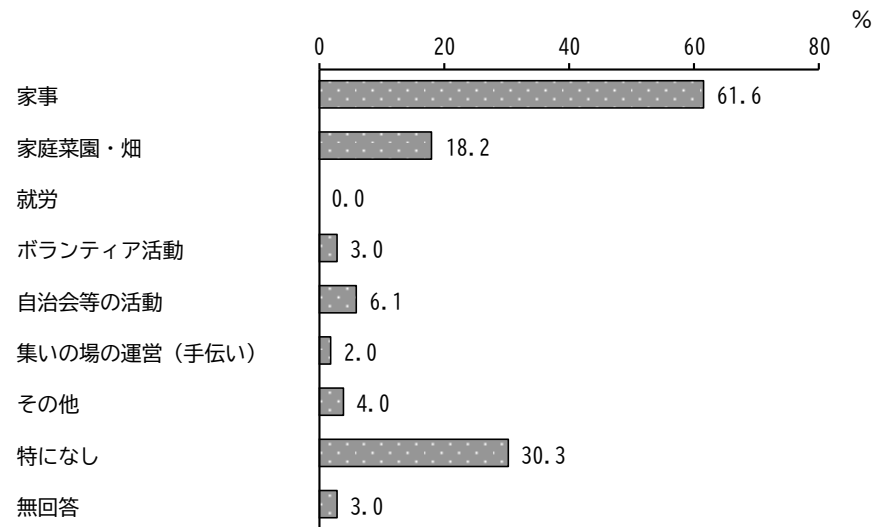
「有」の割合が 51.5%、「無」の割合が 43.4%となっています。



（３）普段から自宅や地域などで行っている役割などがありますか。（複数回答可）

「家事」の割合が 61.6%と最も高く、次いで「家庭菜園・畑」の割合が 18.2%となっています。

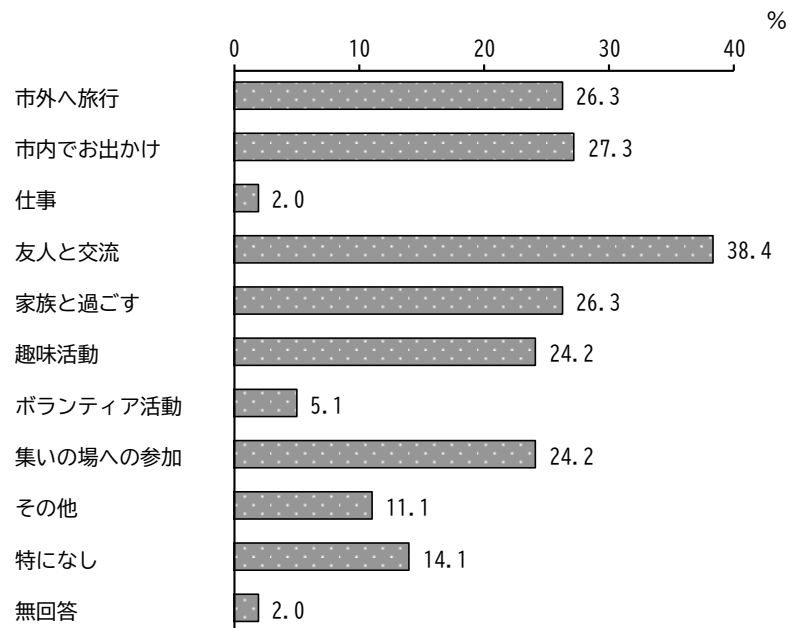
回答者数 = 99



（４）これから、やりたいことは何ですか。（複数回答可）

「友人と交流」の割合が 38.4%と最も高く、次いで「市内でお出かけ」の割合が 27.3%、「市外へ旅行」、「家族と過ごす」の割合が 26.3%となっています。

回答者数 = 99



その他、伝えたいこと

全体で 14 件の意見がありました。

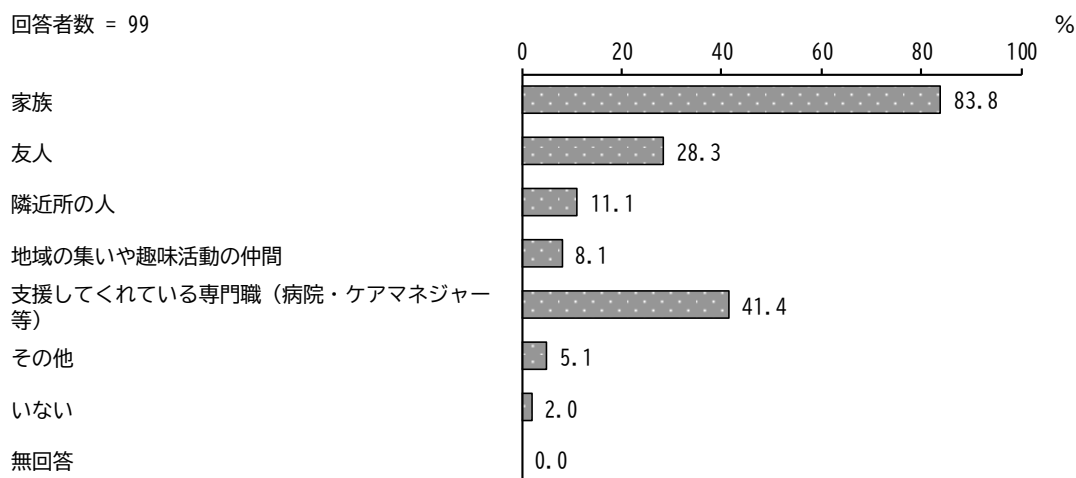
No	内容	件数
1	身体・認知機能の低下に関する悩み	4 件
2	交流・活動・社会参加への意欲・現状	3 件
3	心理的不安・意欲低下・孤立感	3 件
4	家族・支援者への依存や負担感	3 件
5	その他	1 件

問5 サポート・交流について

(1) 自分の思いを伝えることができる身近な相談相手を教えてください。(複数回答可)

「家族」の割合が 83.8%と最も高く、次いで「支援してくれている専門職（病院・ケアマネジャー等）」の割合が 41.4%、「友人」の割合が 28.3%となっています。

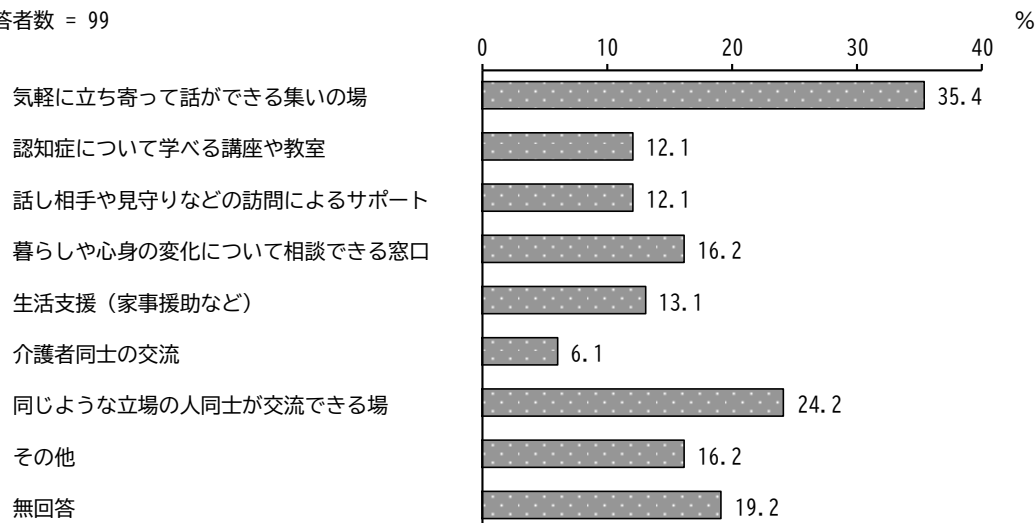
回答者数 = 99



(2) あなたのお住まいの地域にあったらよいと思うサポートは何ですか。(複数回答可)

「気軽に立ち寄って話ができる集いの場」の割合が 35.4%と最も高く、次いで「同じような立場の人同士が交流できる場」の割合が 24.2%、「暮らしや心身の変化について相談できる窓口」の割合が 16.2%となっています。

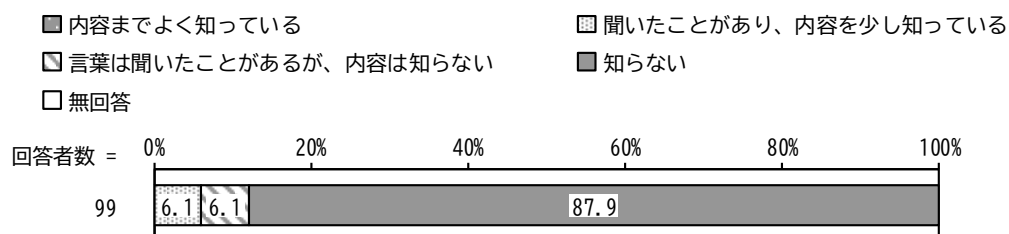
回答者数 = 99



問6 生駒市の事業について

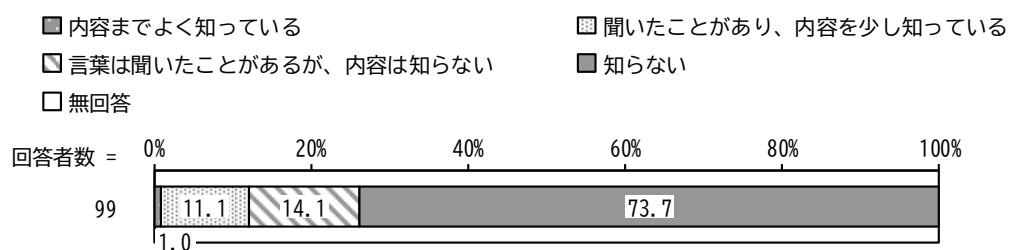
(1) あなたは、生駒市が作成している「認知症ケアパス（認知症安心ガイド）」を知っていますか。(回答は1つ)

「知らない」の割合が87.9%と最も高くなっています。



(2) あなたは、生駒市では、市内の複数箇所で実施している「認知症カフェ（カフェいこいこ）」について知っていますか。(回答は1つ)

「知らない」の割合が73.7%と最も高く、次いで「言葉は聞いたことがあるが、内容は知らない」の割合が14.1%、「聞いたことがあり、内容を少し知っている」の割合が11.1%となっています。



自由意見

(1) 日ごろの生活の困りごとについて周りの人に伝えたいメッセージはありますか。(自由記述)

全体で 23 件の意見がありました。

No	内容	件数
1	心理的負担・意欲低下・罪悪感について	6 件
2	身体・認知機能・コミュニケーションの悩みについて	5 件
3	現状の生活・サポート体制への満足・安心	5 件
4	孤独感・交流・居場所づくりへの要望	4 件
5	日常生活・家事・支援受け入れの困難	3 件

(2) その他、福祉に関するご意見やご要望ありましたら、ご自由にお書きください。(自由記述)

全体で 13 件の意見がありました。

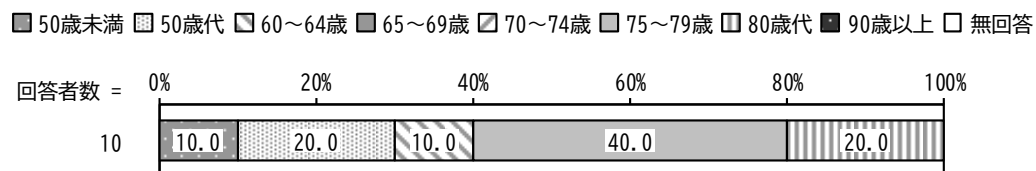
No	内容	件数
1	現在の福祉サービスについての満足・感謝について	4 件
2	住環境・移動・安全の支援について	3 件
3	交流の場・居場所づくり	3 件
4	情報提供・制度の分かりやすさ	2 件
5	その他	1 件

Ⅲ 家族調査結果

問1 基本情報

(1) あなたの年齢を教えてください。

「75～79 歳」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「50 歳代」、「80 歳代」の割合が 20.0%となっています。



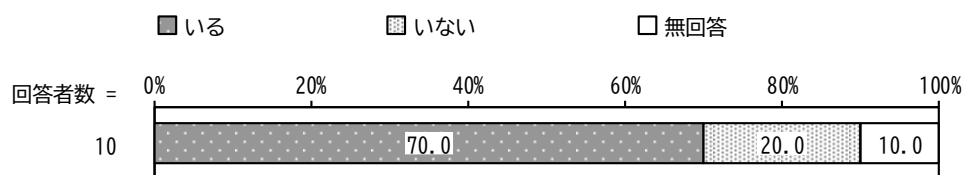
(2) ご本人から見た続柄を教えてください。

全体で 10 件の意見がありました。

No	内容	件数
1	妻	4名
2	夫	2名
3	娘	1名
4	子	1名
5	次女	1名
6	長女	1名

(3) 身近に介護や日常生活に協力してくれる人がありますか（専門職を除く）。

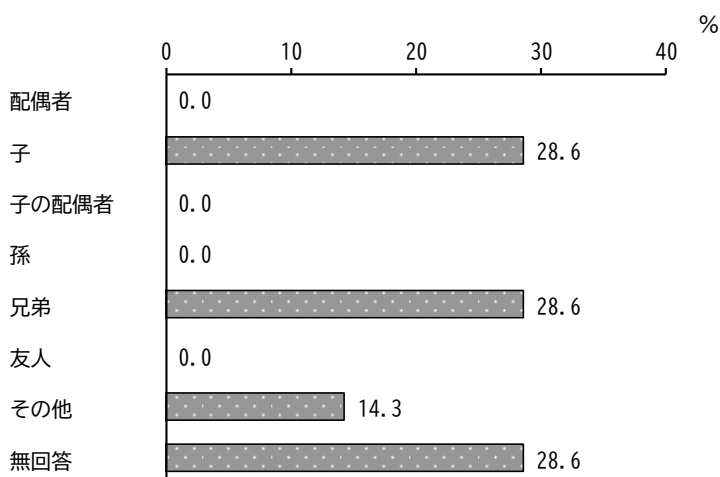
「いる」の割合が70.0%、「いない」の割合が20.0%となっています。



介護や日常生活に協力してくれる人の本人との関係

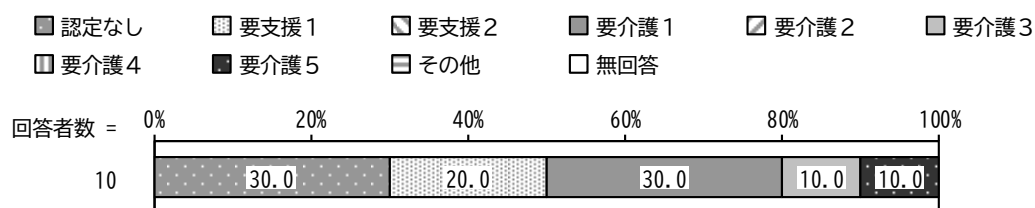
「子」、「兄弟」が2件となっています。

回答者数 = 7



(4) ご本人の現在の要介護度を教えてください。

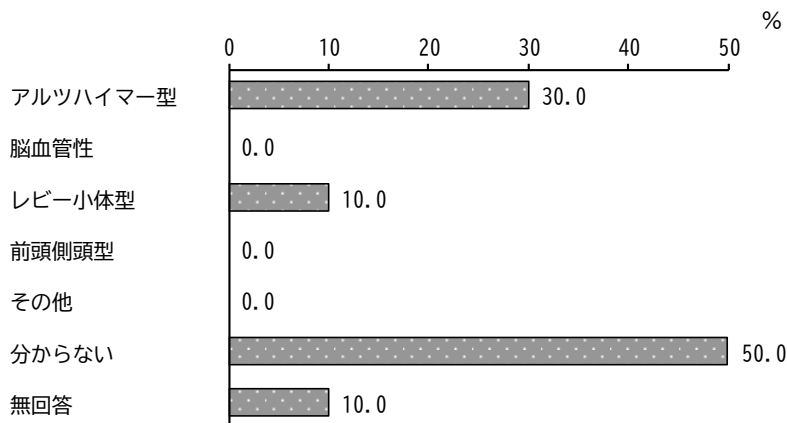
「認定なし」、「要介護1」の割合が30.0%と最も高く、次いで「要支援1」の割合が20.0%となっています。



(5) ご本人の認知症の診断名を教えてください。

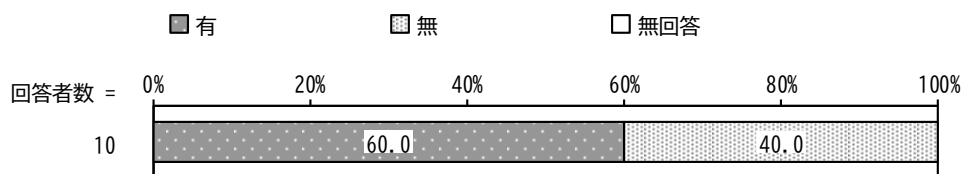
「アルツハイマー型」の割合が 30.0%と最も高く、次いで「レビー小体型」の割合が 10.0%となっています。

回答者数 = 10



(6) ご本人の介護保険サービスの利用について教えてください。

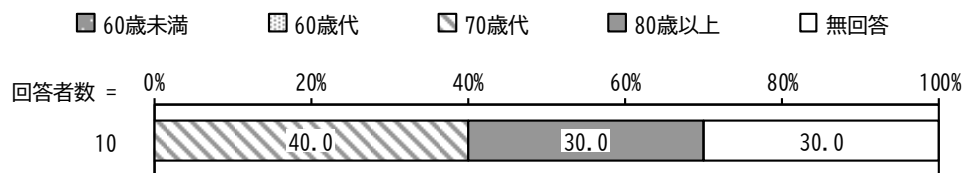
「有」の割合が 60.0%、「無」の割合が 40.0%となっています。



問2 あなたが介護している認知症の人の状況について

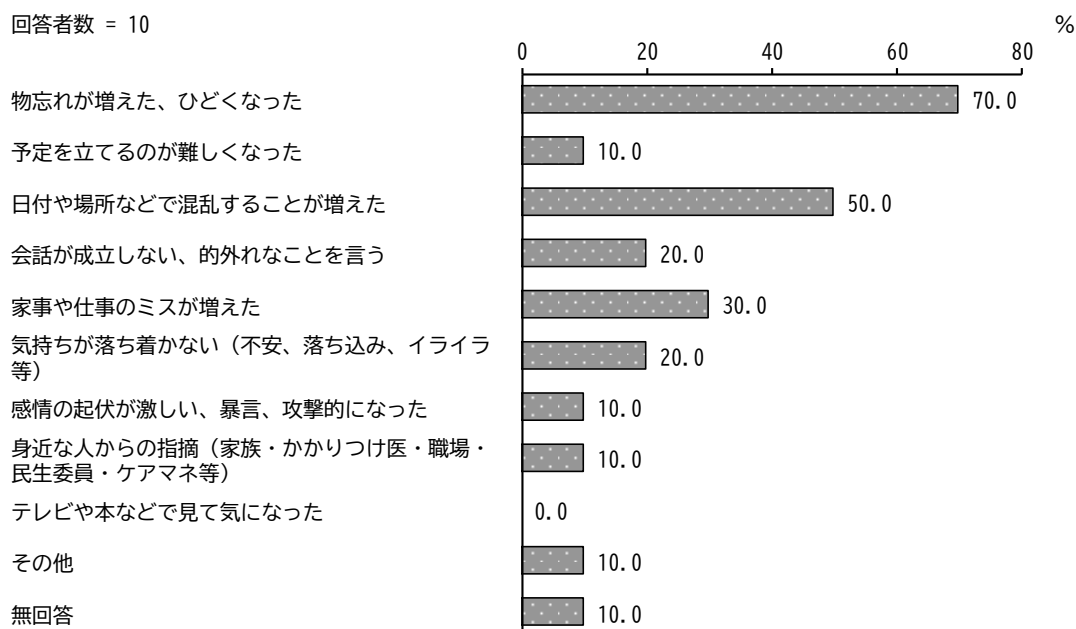
(1) ご本人に対し、「いつもと違う」と感じたのはいつごろか教えてください。※認知症の症状に初めて気づいた年齢を教えてください。

「70歳代」の割合が40.0%と最も高く、次いで「80歳以上」の割合が30.0%となっています。



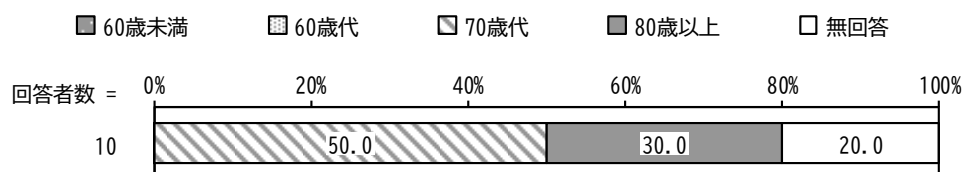
(2) その時のきっかけを教えてください。(〇は3つまで)

「物忘れが増えた、ひどくなった」の割合が70.0%と最も高く、次いで「日付や場所などで混乱することが増えた」の割合が50.0%、「家事や仕事のミスが増えた」の割合が30.0%となっています。



(3) ご本人が受診した時の年齢を教えてください。※認知症を疑って初めて医療機関に相談したときの年齢

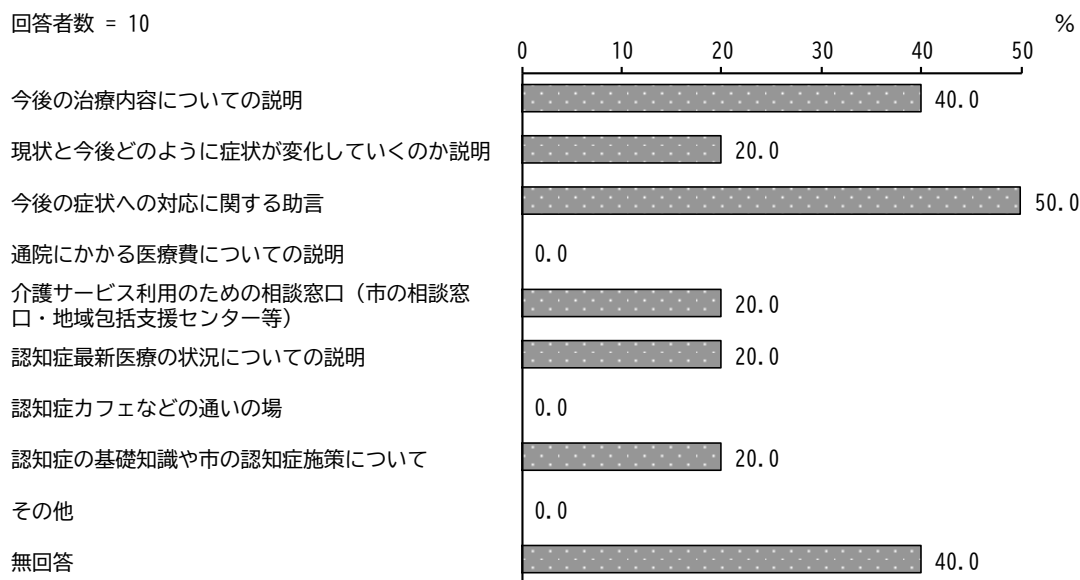
「70歳代」の割合が50.0%と最も高く、次いで「80歳以上」の割合が30.0%となっています。



(4) 診断時、どのような情報を教えてほしいと思いましたか。(〇は3つまで) ※診断時とは、『病名がついたとき』のこと

「今後の症状への対応に関する助言」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「今後の治療内容についての説明」の割合が 40.0%、「現状と今後どのように症状が変化していくのか説明」、「介護サービス利用のための相談窓口（市の相談窓口・地域包括支援センター等）」、「認知症最新医療の状況についての説明」、「認知症の基礎知識や市の認知症施策について」の割合が 20.0%となっています。

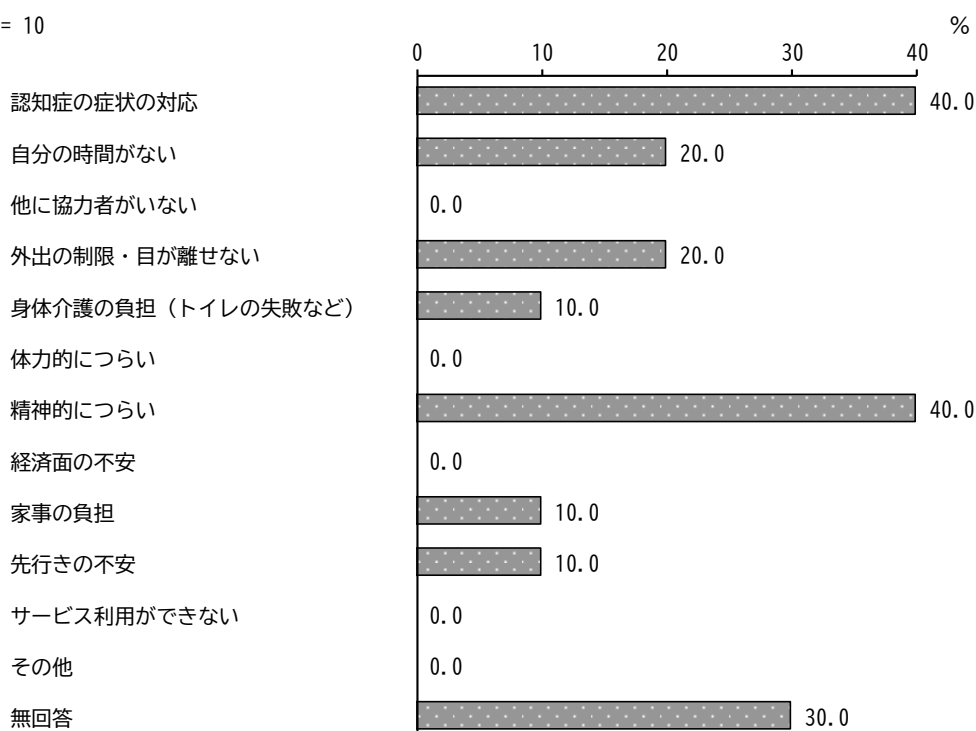
回答者数 = 10



(5) 認知症の人の介護をするなかでつらいことや困っていることはありますか。(〇は3つまで)

「認知症の症状の対応」、「精神的につらい」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「自分の時間がない」、「外出の制限・目が離せない」の割合が 20.0%となっています。

回答者数 = 10



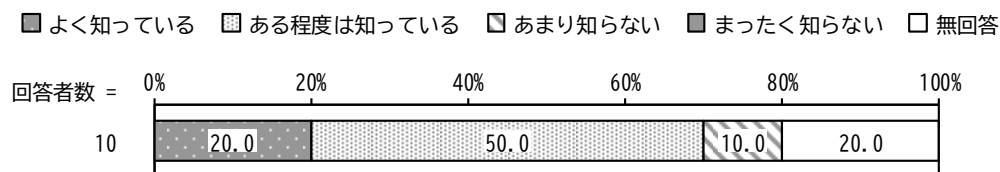
その他、伝えたいこと

- ・ケアマネジャーを決める時に、ケアマネジャーとは何か？のレベルだった為一覧を送って頂いても全く分からず決められなかったので地域包括さんに助けて頂いた。もう少し素人でも分かるようにして欲しい。
- ・私の弟（本人の長男）が認知症を認めたがらないので私やケアマネさんと歩調が合わず困ります。
- ・診断をうけて2年後には要介護5になったので施設に入りました。大変お世話になりありがとうございます。
- ・父ががんばって母の世話をしているが父のほうも年齢的にいろいろ心配になっている。

問3 認知症の知識や理解度

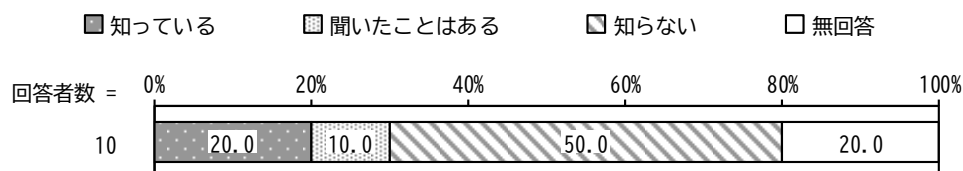
(1) 認知症についてどの程度知っていますか。(○は1つまで)

「よく知っている」「ある程度は知っている」を合わせた“知っている”の割合が 70.0%、「あまり知らない」「まったく知らない」を合わせた“知らない”の割合が 10.0%となっています。



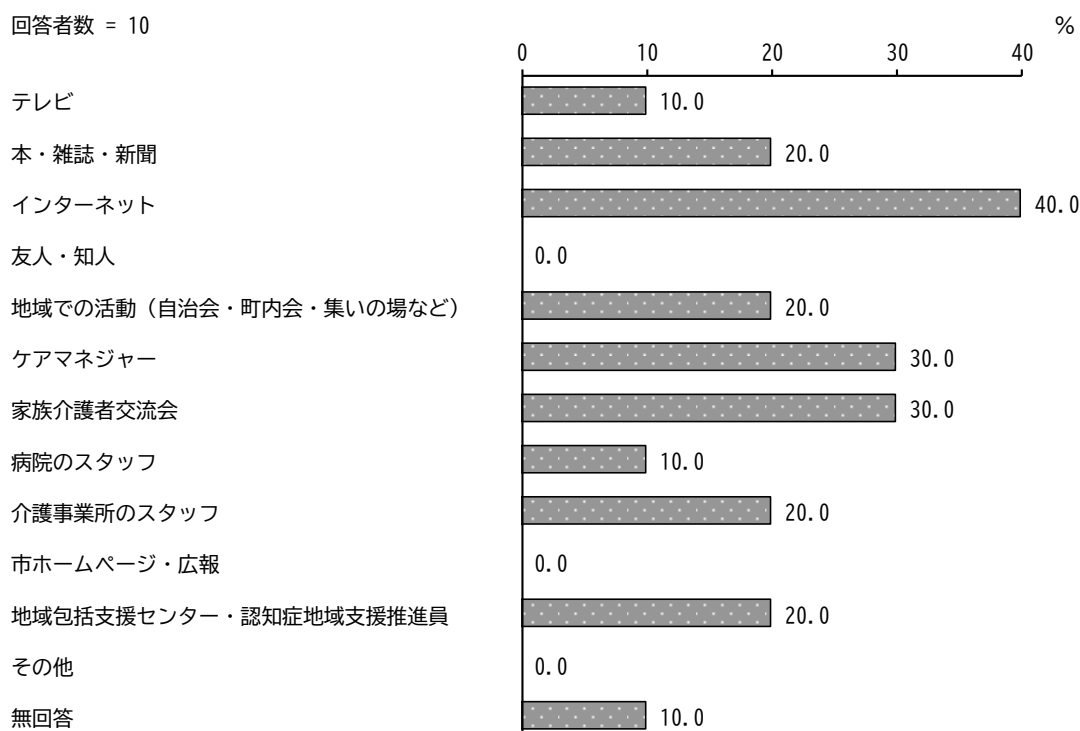
(2) 「新しい認知症観」という考え方を知っていますか。(○は1つまで)

「知っている」の割合が 20.0%、「聞いたことはある」の割合が 10.0%、「知らない」の割合が 50.0%となっています。



(3) 認知症に関する情報は何を使って調べますか。(○は3つまで)

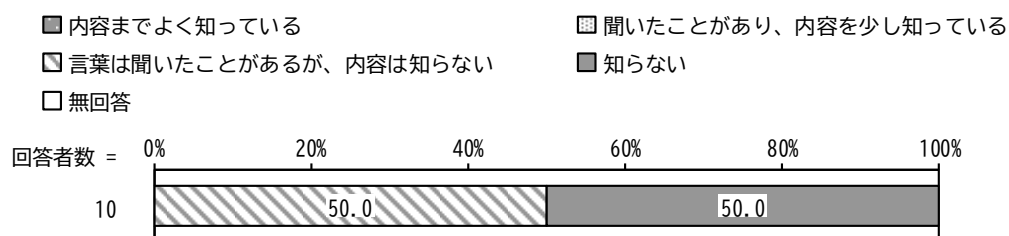
「インターネット」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「ケアマネジャー」、「家族介護者交流会」の割合が 30.0%となっています。



問4 生駒市の事業について

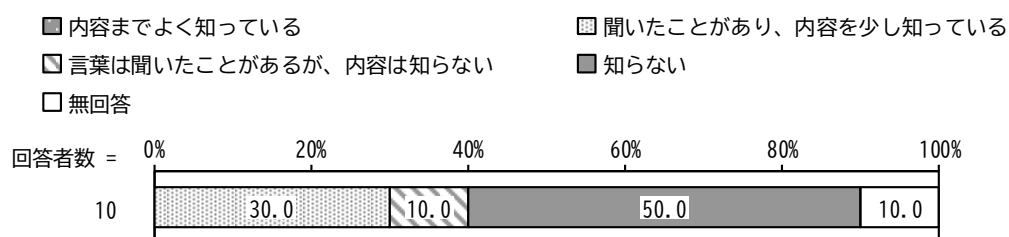
(1) あなたは、生駒市が作成している「認知症ケアパス（認知症安心ガイド）」を知っていますか。(○は1つまで)

「言葉は聞いたことがあるが、内容は知らない」、「知らない」の割合が 50.0%と最も高くなっています。



(2) あなたは、生駒市では、市内の複数箇所で実施している「認知症カフェ（カフェいこいこ）」について知っていますか。(○は1つまで)

「知らない」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「聞いたことがあり、内容を少し知っている」の割合が 30.0%、「言葉は聞いたことがあるが、内容は知らない」の割合が 10.0%となっています。

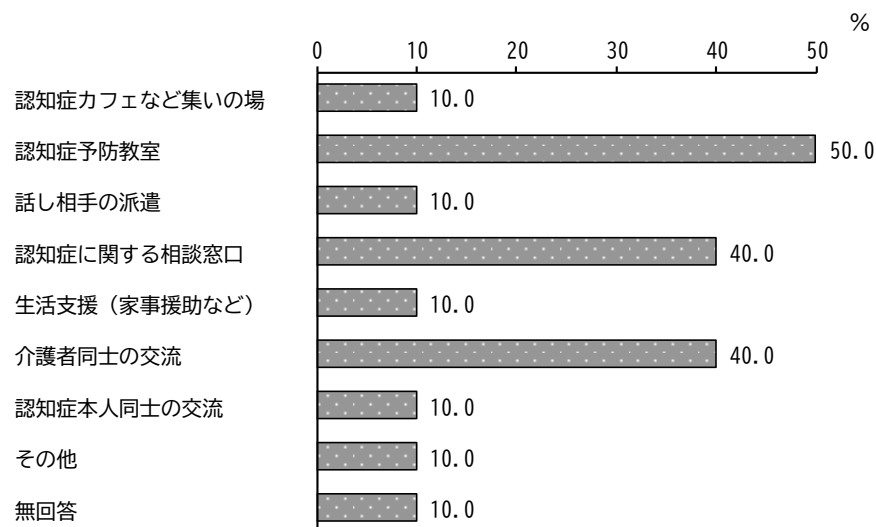


問5 サポート・交流について

(1) あなたのお住まいの地域にあったらよいと思うサポートは何ですか。(複数回答可)

「認知症予防教室」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「認知症に関する相談窓口」、「介護者同士の交流」の割合が 40.0%となっています。

回答者数 = 10



自由意見

（１）認知症について周りの人に伝えたいメッセージはありますか。（自由記述）

- ・助けてもらえる 相談できる場所があるのをもっとアピールしてほしい。
- ・認知症地域支援推進員がいなかったら本人ミーティングに参加していなかった。地域包括支援センターの職員が自治会等で関係性を作ってくれることで、別の人にも紹介しやすいのでありがたく、各地にそのような人が必要だと思う。（R 8. 5. 22 代筆 本人からの Tel）
- ・なりたくないとは思いますが、なってしまっても周りの少しの配慮で社会生活を続けられるように。あたりまえになればいいなあ。酷くなってしまうては、難しいですが。

（２）認知症に関する御意見や御要望ありましたら、御自由にお書きください。（自由記述）

- ・認知症になって周りに迷惑をかけたくないと日頃からご近所さんと話しています。最期までお友達と過ごせないか。お薬がこわいです。

